

1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成30年4月末現在）

参加団体数 10,624 団体 （前月比+33 団体）	参加人数 34万2,494 人 （前月比+2,515 人）
--------------------------------	----------------------------------

2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成30年4月単月	67件	1,939万円
平成30年1月～4月	252件	1億5,876万円
平成29年1月～4月	227件	1億5,895万円

3 阻止好事例

○ タクシー会社による阻止

被害者の携帯電話に「未納料金が発生している」旨のメールが届き、コンビニで15万円の電子マネーを購入するよう指示され、被害者は、コンビニに向かうためタクシー会社へ電話をかけた。

電話を受けた配車係員（阻止者①）は「有料動画の支払いをするので、急いで欲しい。」と申し立てた被害者に「支払いに心当たりがないのであれば、詐欺ではないか。」と説得し、「タクシーを向わせるが、詐欺だと思うので警察へ相談に行った方がいい。」と忠告した。

タクシー運転手（阻止者②）は、配車係員から「詐欺にあっているような女性からの乗車予約が入っている。確認してもらいたい。」との連絡を受け、被害者を乗車させたところ、落ち着きがなく、乗車中にも被害者の携帯電話に電話がかかっていたことや運転手自身にも架空請求メールが届いたことがあったことから、被害者に対し「詐欺の可能性があるので、交番へ行きましょう。」と説得し、被害者を交番に連れて行き被害を阻止した。

※ 5月22日（火）11時30分から、西警察署署長室において阻止者①②に対し、感謝状贈呈式を実施